

活動No	H20-3	実施河川レンジャー	西・廣岡河川レンジャー(合同活動)
活動名	木津川の歴史と食文化学習		
実施日	平成21年2月22日(日) 10:00～14:00		
実施場所	遊水スイスイ館、長田橋東詰、鍵屋の辻、木津川河川敷		
活動目的	長田橋東詰の淀川遡航終点の碑や鍵屋の辻にある水害の記録板などを見学し、木津川の歴史の一端を学ぶとともに、木津川に足を踏み入れ、冬の水の冷たさを体感する。また、木津川の鯉やナマズ、オイカワなどを実際に食べる体験から、昔の人々の食文化について学ぶ。		
参加者	一般参加者 22名		
活動内容	<p>①木津川の歴史学習について 10:00～12:00</p> <p>伊賀の国地名研究会の倉元氏を講師に招き、木津川の名前の由来の学習や淀川遡航終点の碑・鍵屋の辻周辺を視察する中で、昔の木津川は大阪や京都・奈良と船での行き来がされていた事や昭和28年の水害、昭和34年の伊勢湾台風の水害で浸水した事などについての説明をいただきました。</p> <hr/> <p>②冬の木津川体験について ※上記の説明と視察の中で実施</p> <p>木津川河川敷(服部川合流点付近)で、実際に川の中に入り、冬の川の冷たさを体感しました。</p> <hr/> <p>③食文化学習について 12:00～14:00</p> <p>遊水スイスイ館にて、漁業共同組合員の廣岡氏に鯉、ナマズ、オイカワの川魚を実際に料理していただき、試食を行いました。</p>		
講師	<p>倉元 正一氏 (伊賀の国地名研究会)</p> <p>廣岡 教司氏 (漁業共同組合員)</p>		
感想考察	●冬の川に入る事や川魚を口にすることは、普段なかなか経験のできない体験であり、参加者には貴重な体験となったと思います。		

活動状況

木津川の歴史学習



淀川溯航終点の碑の視察



冬の木津川体験の状況①



冬の木津川体験の状況②



廣岡氏による川魚料理



川魚料理の試食



川魚（鯉、ナマズ）

